



NPO法人 青少年自立援助センター

YSC Global School  
YSCグローバル・スクール

特定非営利活動法人青少年自立援助センター

## 事業名

在住外国人の  
活躍促進事業

# 「海外にルーツを持つ 子どもと若者のための高校進学支援事業 YSCグローバル・スクール プレップコース」

## 取組内容

海外にルーツを持つ子ども・若者の内、主に15才以上で来日または進路未決定の中学卒業者を対象とし、平日日中に短期集中型の初級日本語教育および教科学習支援、多文化コーディネーター支援を実施した。

- ◆ 日程：2022年4月～2023年3月（1日5コマ×200日間）
- ◆ 場所：YSCグローバル・スクール（東京都福生市およびオンライン会議システム）
- ◆ 受講生：ネパール、アフガニスタン、中国、フィリピン、ウクライナなど、13か国にルーツを持つ66名（実数）が受講。

- ◆ 事業期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日
- ◆ 参加人数 66名（実数）



日本語「で」学ぶ練習を繰り返し、入試に備えます。

## 効果

本プログラムを受講した66名の内、帰国等により受験を取りやめた5名を除いた**全員が高校に合格し**、進学を果たすことができた。また、令和4年度は、コロナ禍による規制緩和に伴い新規・再来日の**子どもが急増**しその対応に追われることになったが、これまで培ってきたノウハウや体制を基にウクライナ避難民の子どもをはじめとする苦しい状況下にある子どもたちに対しても、**日本社会の最初の居場所**として、学びとつながりを届けることができた点を最も大きな成果として挙げておきたい。

## 事業を振り返って 定住外国人支援事業部事業責任者 田中宝紀さん



一日の終わり。  
子どもたちの帰宅を見送ります。

令和4年度は上述の通り、急激な子どもたちの増加によって、他団体で定員オーバーのため受入れを断られたというような子どもたちが、YSCにつながるようなケースが多く見られたため、「最後の砦」として、受入体制を拡大し対応しました。令和5年度も継続すると見られるニーズの急増にあたっては体制を見直しの上で拡大し、対応を継続していくこととし、子どもたちを誰ひとり取り残さないために、YSCの社会的役割とその責任を果たしていきたいです。